

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
外国語 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	江原 直子			実務 経験	有	職種	英語、英会話教師				
授業概要											
英語の構造や文法の全体像を理解し、実際に日ごろ目にする写真や絵を用いて英語をアウトプットする練習を多く行い、英文法の定着を促します。パートナー練習、グループ練習も含めながら英語での会話を練習し、様々な場面で話せる力が育まれるように実践練習を重ねる。前期と後期のまとめには、プレゼンテーションを各自行い、自分のことや身の回りの事柄に関して簡単に話せる力を付ける。											
到達目標											
・英語の基礎構造を理解し今までに培った文法力、語彙力を基に、実際に日常の中で使える。 ・日常生活での出来事を伝える、まとめて文章にすることができる。 ・コンサートやイベントで実際に使う英会話を練習し、現場にて英語で対応することが出来る。 ・英語に対する興味関心が高まる。											
授業方法											
英語の構造や文法の全体像を理解し、実際に日ごろ目にする写真や絵を用いて英語をアウトプットする練習を多く行い、英文法の定着を促します。パートナー練習、グループ練習も含めながら英語での会話を練習し、様々な場面で話せる力が育まれるように実践練習を重ねる。後期のまとめには、プレゼンテーションを各自行い、自分のことや身の回りの事柄に関して簡単に話せる力をつける。											
成績評価方法											
*試験と課題を総合的に評価する。 *授業内容の理解度を確認するために実施する。 *授業時間内に行われる発表、内容について評価する。 *積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーに気を付けること。											
教科書教材											
毎回、資料を配布する。											
回数	授業計画										
第 1 回	前期の復習と日常会話：前期に学習した内容を用い、実際の休暇中の体験など特に過去形を使った表現ができる。										
第 2 回	前期の復習と日常会話：前期に学習した内容を用い、実際の今後の予定など特に未来形を使った表現ができる。										
第 3 回	現在完了形：動詞の過去分詞形を学び、現在完了形を使った受け答えを習得する。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
コンサート・イベント科	
外国語 2	
第 4 回	動名詞：動名詞を用いた表現を習得する。
第 5 回	接続詞：これまで学習した一文ずつの文章を発展させ、接続詞を用いて2文をつなげた表現ができる。
第 6 回	関係代名詞：関係代名詞の働きと主格・目的格・所有格の異なる用法を習得する。
第 7 回	命令文：肯定、否定、依頼の命令文を習得する。
第 8 回	日常会話①：これまで学習した内容を基に、実際の日常会話を英語で行える。
第 9 回	日常会話②：これまで学習した内容を基に、実際の日常会話を英語で行える。
第 10 回	日常会話③：これまで学習した内容を基に、実際の日常会話を英語で行える。
第 11 回	コンサート会場での英会話①：これまで学習した内容を基に、コンサート会場での会話を英語で行える。
第 12 回	コンサート会場での英会話②：これまで学習した内容を基に、コンサート会場での会話を英語で行える。
第 13 回	コンサート会場での英会話③：これまで学習した内容を基に、コンサート会場での会話を英語で行える。
第 14 回	まとめプレゼンテーション：これまで学習した内容を基に、テーマに沿ったプレゼンテーションを行える。
第 15 回	まとめプレゼンテーション：これまで学習した内容を基に、テーマに沿ったプレゼンテーションを行える。